

授業科目 運動学実習

科目コード番号

【担当教員名】 永井 洋一	対象学年	1, 2, 3, 4	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	前期/後期	必修・選択	必修・選択
	単位数	1	時間数	15, ①45, 60

【概要】

運動学の授業で習得した知識を、実際に人間の身体を観察、触察、計測することを通してより確実に理解する科目である。特に体表から観察することのできる指標を用いて、人間の身体の姿勢、姿勢反射・反応、運動を分析的に理解する視点を獲得することがねらいである。機器による計測も重要であるが、本実習では作業療法の日常実践の場面で最も頻りに用いられる観察を重視することによって、「見る目」を養い、「なぜそうなるのか?」という疑問を解決する構えを身につける。同時に、その考える過程を文章化する技術(レポートの書き方)の基本も身につけるよう努力が求められる。

【使用図書】

教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	PT・OT学生のための運動学実習	鎌倉矩子、田中繁(編)	三輪書店	1994, ¥3,107(+税)
参考書	関節の生理学Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ 図解四肢と脊椎の診かた 体表解剖と代償運動	カバンディ 野島元雄(監訳) 竹内孝仁他	医歯薬出版 同 同	1987, 各巻¥5,600 2000, ¥5,200(+税) 2001, ¥4,800
その他配布資料	必要に応じて配布するが、参考書を購入することが望ましい。			

【評価方法】

出席(10%)、授業への積極的参加(20%)、レポート(50%)、実習時に実施する口頭試問(20%)

【履修上の留意点】

1年次の解剖学Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ、解剖学実習Ⅰ, Ⅱ、及び生理学Ⅰ, Ⅱを履修していなければならない。
少ない時間を有効に利用するため、毎回予習を行い、実習の方法を確実に理解してることが必須である。予習をせずに実習に参加していることが判明した場合、その場で実習中止を申し渡す。
実習レポートは定められた形式に則り、提出期限を厳守すること。

【本科目の一般教育目標: GIO (General Instructional Objective)】

解剖学および運動学の知識に基づき、正常な人間の運動・動作・姿勢を客観的・分析的に理解するための知識・技術を身につける。

【行動目標: SBO (Specific Behavioral Objectives)】

- 以下の身体部位について、主な骨格、関節、筋、神経、脈管を正しく同定Identifyできる
 - 1) 頭部・頭部
 - 2) 上肢帯および上肢(手指も含む)
 - 3) 下肢帯および下肢
- 上記の部位に起こる運動を正確に記録して記述できる
- 人間の姿勢の特徴を観察して正確に記述できる
- 人間の姿勢反応(立ち直り反応、平衡反応)を誘発し、その反応を記録できる
- 上肢の動作を観察して正確に記録できる
- 筋電図を利用して負荷と筋収縮の関係を説明できる
- 箸動作の学習を観察し、スキル(巧緻性)の獲得過程について説明できる
- タッピング動作の計測を通して疲労現象を理解する
- 実習の目的、方法、結果、考察を明確に述べたレポートを作成できる

授業計画

教室 _____

回数	授業内容	SBO 番号	担当教員	教授学習法	学習課題 又は 備考
1	コース・オリエンテーション、およびレポートの作成について、グループの編成と課題の説明	9	永井	講義	第1講目と第14講目を除いて毎回予習が必要である。
2	体表の観察と触察			実習	
	1) 頸部、体幹：骨・筋等の観察、呼吸と胸郭の動き	1, 2	"	"	
3	2) 上肢帯の体表観察	9	"	"	
4	3) 肩甲上腕関節の運動：計測と観察		"	"	
5	4) 下肢帯の体表観察		"	"	
6	5) 2関節筋の運動、上体起こしの観察・測定		"	"	
7	姿勢反応の誘発とその観察	4, 9	"	"	
	1) 背臥位→腹臥位→座位（2通り）			"	
	2) 四つ這い位→膝立ち→片膝立ち→立位			"	
	3) 平衡反応（立位、座位）			"	
	4) 椅子からの立ち上がり			"	
8	上記1)～4)のグループ別発表	4, 9	"	発表、討議	
9	静止姿勢の観察：「よい立位姿勢」の観察と評価	3, 9	"	実習	
10	手の動作分析	5, 9	"	"	
	1) 物品の把握時の手の動作（18項目）			"	
	2) 非把握時の手の動作（5項目）			"	
11	上肢の目的動作時の動作分析	5, 9	"	"	
12	運動学習と疲労		"	"	
	1) 箸による物の移動と練習効果	7, 9		"	
	2) 4分間連続動作による手指屈筋の疲労	8, 9		"	
13	筋電図の利用方法：前腕への負荷と上腕二頭筋・三頭筋の筋電図	6, 9	"	"	
14	まとめ		"	講義、質疑応答	

その他